

千葉県税政連

第81号

令和6年10月1日
題 字 / 井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12
電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553
Eメールアドレス info@chibazeisei.jp
URL <https://chibazeisei.jp/>
本誌は、ホームページでもご覧いただけます。
発行人 / 会長 美保哲夫
編集人 / 広報委員長 大内晴美



第56回定期大会

後援会だより

税制改正要望項目決定



令和6年7月12日

於 オークラ千葉ホテル

第56回定期大会の挨拶

千葉県税理士政治連盟 会長 美保 哲夫



昨年7月に会長に就任し皆様のご支援、ご協力により、令和6年7月12日 千葉県税理士政治連盟の第56回定期大会を無事に開催することが出来ました。

会員の皆様には、日頃より千葉県税理士政治連盟の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。今大会は会員189名及び

各政党代表、東秀優日本税理士政治連盟会長をはじめとして近隣税理士政治連盟の会長・幹事長、更には平昌彦名古屋税理士政治連盟会長、井上博夫中国税理士政治連盟会長、茂木浩千葉県税理士会会長及び関連諸団体長そして多くの会員にご出席いただき盛大に開催することが出来ました。

また、執行部提案の議案全てが原案通り可決承認され新年度のスタートをすることが出来ました。

大会後の国政報告会では、14名の国会議員・市長にご挨拶をいただきました。今年の懇親会は、例年の形式を変え乾杯までの挨拶の時間を短くし、支部・後援会を主体とし議員を囲んでの形式に変えさせていただきました。大変盛り上がりより良い懇親会になったと自負しています。更には、懇親会の席上で吉川裕一日本税理士政治連盟幹事長他にご挨拶をいただき楽しい充実した時間を過ごすことが出来ました。

令和6年度が一番の重要課題は、会員数の減少とそれに伴う財政状態の悪化です。少しでも多く新規登録会員・転入会員・未入会の会員に接し本連盟の活動の趣旨を理解していただくよう努力を重ねていきます。

本連盟の目的は「税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、納税者のための税理士制度及び租税制度並びに税務行政を確立するため必要な政治活動を行うこと」です。納税者のため顧問先のための活動であり、結果として税理士の社会的、経済的な向上に繋がります。

もう一つの重要な活動に「後援会活動」があります。後援会を通してしっかりと国会議員の先生方をご支援していきたいと思えます。本連盟には24の「税理士による国会議員等の後援会」があります。千葉県は、他の単位税政連に比較して後援会活動が活発です。後援会の主な活動に選挙時に当選を確実にするための活動と日頃から議員に寄り添いどんな時も支えて

いくことが重要ではないでしょうか。更には、被後援者との勉強会・情報交換等交流会を開催し、後援会会員以外の参加を促すことにより、被後援者の支援者を一人でも多く増やすようにするなど、後援会の活性化を図っていただきたいと思えます。会員の皆様におかれましては、殆どの支部に後援会が有りますので、後援会活動と一緒に参加されては如何でしょうか。事務所発展の一助にもなります。

会員皆様のご支援により令和6年度税制改正法案は要望項目のうち前号でご案内の通り決定しました。税理士会の要望実現のためには政治の力が不可欠となります。今後とも推薦国会議員の皆様には、要望実現のため、お力添えをいただけるよう心よりお願い申し上げます。

令和7年度の税制改正要望は

- ①消費税の軽減税率制度を廃止し、単一税率制度に戻す
- ②年末調整を翌年1月末まで、法定調書等の提出期限を2月15日とすべき。所得税の確定申告期間を1月1日から3月31日までとすべき
- ③中小企業者等の法人税率の特例を延長すべき
- ④雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損失」について控除の順番を見直すべき等
- ⑤インボイス制度導入に伴う各種特例措置について適用期限を延長すべきとなります。

また、税理士法第一条(税理士の使命)には「税理士は、税務に関する専門家として、独立した公正な立場において、申告納税制度の理念にそって……納税義務者の信頼にこたえ、納税義務の適正な実現を図る」とあります。この「申告納税制度の理念」は、憲法の国民主権の表れとなり確定決算主義とともにその意義の深さを忘れないようにしなければなりません。

本年度は、令和6年7月から8月上旬にかけ後援会の皆様のご協力により令和7年度の税制改正要望を国会議員の方々にご説明を行い理解を深める活動を行いました。そして、9月25日に、衆議院及び参議院議員会館において一斉陳情を行う予定です。このように千葉県税政連が一丸となって陳情することはとても重要です。陳情に参加していただきますよう会員の皆様、後援会の皆様をお願い申し上げます。

最後に、定期大会においても会員皆様からの活発なご意見をいただき、実り多い大会となりました。感謝申し上げます。第56回定期大会の挨拶とさせていただきますと共に、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

「サポート募金のお願い」

サポート募金を募ります。1口 5,000円以上で振込用紙は広報誌に同封いたしますので、ぜひ多くの皆様にサポート募金にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

【寄付金額】1口 5,000円(1口以上)

【振込口座】ゆうちょ銀行(口座番号 00180-1-632505)

【口座名義】千葉県税理士政治連盟

【振込用紙】別紙同封(ご住所・ご氏名をご記入の上お振込みください)

※「サポート募金」は政治資金規正法の関係上、個人の税理士の方を対象としております。法人にお勤めの方がお振込みをされる場合は個人名をご記入下さいようお願い申し上げます。また、個人の方についても日本国籍を有する方に限らせていただきます。(政治資金規正法第21条、第22条の5)

第56回定期大会開催

千葉県税理士政治連盟は、令和6年7月12日(金)午後1時よりオークラ千葉ホテル(千葉市)において、東秀優日本税理士政治連盟会長、茂木浩千葉県税理士会会長他多数の来賓を迎えて、会員189人の出席のもと、第56回定期大会を開催した。

横尾一徳会員の司会により、原田豊行副会長の開会宣言の後、美保哲夫会長が挨拶に立ち、「税理士会の要望実現のためには政治の力が不可欠であり、後援会の活性化を図っていきたい。現在の最大の課題は、会員数の減少とそれに伴う財政状態の悪化であり、会員数の増強に努めたい」と語った。

来賓紹介の後、議長団に向後保雄会員(千葉東)花嶋実会員(千葉西)が選出され、議案審議に移り、上程された第1号議案から第6号議案までいずれも原案どおり可決承認された。

大会決議朗読が各委員長によって行われた。

第1号議案に関連し、須藤信一会員(千葉東支部)から国政選挙等への対応について、令和5年6月12日の推薦審査会で第50回衆議院選挙の推薦候補者が決定したとあるが、県連としての推薦基準を教えてほしい等の質問があった。執行部から丁寧な回答があり、「第50回衆議院議員選挙の際には、この決定を尊重していきたい。ただし、令和4年12月28日から衆議院小選挙区の区割改定法いわゆる「10増10減」が実施されており、新たに推薦すべき候補者については「推薦審査会」でのご判断をお願いすることになる。」との回答があった。

休憩を挟んで、感謝状の贈呈、来賓祝辞を賜り、澤昇副会長の閉会宣言によって、定期大会は終了した。

【司会】横尾 一徳 会員 (柏支部)



【議長】

花嶋 実 会員
(千葉西支部)

向後 保雄 会員
(千葉東支部)



【開会宣言】原田 豊行 副会長



【議事録書記】

河西 昌彦 会員
(千葉西支部)

廣瀬 大典 会員
(千葉西支部)



【会長挨拶】美保 哲夫 会長



【議事録署名人】

岡本 次男 会員
(千葉南支部)

柏谷 利徳 会員
(千葉南支部)



【議案審議】

第1号議案

令和5年度運動経過報告承認の件

伊豆倉 博幸 幹事長

可決承認



第6号議案

大会決議採択の件

山本 秀和 総務委員長

可決承認



第2号議案

令和5年度収支決算承認の件

齋藤 忠広 財務委員長

可決承認



【大会決議朗読】

各委員長



【監査報告】

山下 秀文 会計監事



【質問】

須藤 信一 会員
(千葉東支部)



第3号議案

令和6年度運動方針決定の件

可決承認

第4号議案

令和6年度収支予算決定の件

可決承認

第5号議案

役員選考委員会委員決定の件

可決承認

【回答】

鈴木 隆夫 副会長

伊豆倉 博幸 幹事長



【感謝状贈呈】

田畑 武彦 税理士による谷田川元後援会幹事長
 大隅 義一 税理士による浜田靖一後援会会長
 鈴木 英伸 税理士による奥野総一郎後援会会長
 海老原 利子 税理士による猪口邦子後援会会長

【採択】



【来賓挨拶】



渡辺 博道
衆議院議員(自民党)



角田 秀穂
衆議院議員(公明党)



東 秀優
日本税理士政治連盟会長



菅原 祥元
東京税理士政治連盟幹事長



鈴木 崇晴
東京地方税理士政治連盟会長



岸 生子
関東信越税理士政治連盟幹事長



平 昌彦
名古屋税理士政治連盟会長



井上 博夫
中国税理士政治連盟会長



茂木 浩
千葉県税理士会会長

大会会場 来賓



【閉会宣言】

澤 昇 副会長



国政報告会

定期大会終了後、税理士による後援会のある国会議員と市長総勢14名出席のもと、曲山博国会対策委員長の司会により、小島紀子副会長の開会挨拶の後、国政報告会が開催された。

出席の国会議員等からは、日頃の支援に対する感謝の言葉と所属委員会での活動の話、定額減税、政治資金規正法など各種問題に対する取り組み等の報告があり、鈴木隆夫副会長の閉会の挨拶で終了した。

【司会】



曲山 博
国会対策委員長

【開会挨拶】



小島 紀子
副会長

【閉会挨拶】



鈴木 隆夫
副会長



国政報告会

【議員等紹介】

(写真掲載は報告順)



渡辺 博道
衆議院議員
自民党(千葉6区)



門山 宏哲
衆議院議員
自民党(南関東比例)



白井 正一
参議院議員
自民党(全県区)



松野 博一
衆議院議員
自民党(千葉3区)



神谷 俊一
千葉市長



野田 佳彦
衆議院議員
立憲民主党(千葉4区)



谷田川 元
衆議院議員
立憲民主党(南関東比例)



猪口 邦子
参議院議員
自民党(全県区)



小西 洋之
参議院議員
立憲民主党(全県区)



豊田 俊郎
参議院議員
自民党(全県区)



森 英介
衆議院議員
自民党(千葉11区)



田嶋 要
衆議院議員
立憲民主党(千葉1区)



本庄 知史
衆議院議員
立憲民主党(千葉8区)



奥野 総一郎
衆議院議員
立憲民主党(千葉9区)

懇親会

国政報告会に引き続き、後藤良政策審議委員長の司会により、懇親会が開催された。増嶋英昭副会長の開宴の挨拶に続き、吉川裕一日本税理士政治連盟幹事長他多数のご挨拶を頂きました。国会議員及び秘書、関連団体等多数の来賓や会員が出席し、後援会を中心とした席を設け、活発な意見交換が行われ、錦織良光副会長の中締めをもって盛会裏に閉会した。

【司会】



後藤 良 政策審議委員長

【開宴挨拶】



増嶋 英昭 副会長

【来賓挨拶】



吉川 裕一
日本税理士政治連盟幹事長

【乾杯】



小澤 昇
千葉県税理士協同組合副理事長

【議員等挨拶】



【中締め】



錦織 良光 副会長



【懇親】



定期大会に参加して

千葉東支部 高橋 茂

定期大会、国政報告会と、それぞれ有意義であったが、懇親会は議員からの評判がよかった。従来は、来賓席での立食で、一般会員との懇親は、席を移動していく必要があったが、今年は、当初から一般会員席での立食で、1時間半という短い時間を、有効に会員との交流に割け、昨年と異なる会場設営であることを、議員自身も非常に満足されていた。



千葉西支部 廣瀬 大典

新型コロナの5類移行から1年が経過し、世の中も正常化しつつある中、4年ぶりの定期大会参加でした。

国会議員の方々の国政報告は、各々の政治的立場・状況・人格個性から鑑みて～言うなれば「芸風」～の枠内に納まる、さほど面白みのある内容ではありませんでしたが、国民総意の最大公約数となれば、それがあべき姿のようにも思えました。

インボイス・定額減税と、税理士の実務上並びに国民生活の便宜上、首を傾げる税制上の施策が多い中、税理士政治連盟として今以上の働きかけが必要と考えます。



千葉南支部 岡本 次男

支部長として、また、初の議事録署名人として出席しました。

印象に残ったのは次の2点でした。①改めてですが、税政連の役割・存在意義の重要性の再認識です。会長挨拶及び他の単位会会長等の挨拶で、税理士会における建議の実現が強調されていました。②国政報告会での野党議員の元気の良さ及び報告内容が腑に落ちた点です。



成田支部 若林 亜貴子

第56回定期大会、昨年に引き続き2回目の出席になりました。千葉県税政連の目的は税理士の社会的、経済的地位の向上を図るだけでなく、「納税者のための」という視点があることを知りました。また国政報告では、国政や市政を担う国会議員や市長が、短い時間の中でわかりやすい言葉を使い情熱的に話される言葉に引き込まれました。政治を身近に感じられるとてもよい機会だと思います。ありがとうございました。



松戸支部 山本 圭一

千葉県税理士政治連盟第56回定期大会に初めて出席致しました。これまでなかなか参加することが出来ずにいたのですが、国会対策委員会の委員になったこともあって参加致しました。受付・誘導を担当しておりましたので、常に会場内にいたわけではありませんが、多くの会員・来賓が集まり、国政報告等も聞くことができ、税理士と政治の関係の重要性を感じる事ができました。今後も参加していこうと思います。



柏支部 榊原 陽一郎

今年初めて千葉県税理士政治連盟第56回定期大会に参加しました。美保哲夫会長の挨拶や国会議員による国政報告、デジタル技術と税理士業界の将来に関する議論などを通して、税理士業界の現状や課題について深く理解することができました。

特に印象に残ったのは、AIやビッグデータなどの技術が税理士業務に与える影響について活発に意見交換されたことです。また、普段なかなか顔を合わせることができない地域の税理士の方々と交流する貴重な機会となりました。

今回の定期大会を通して、税理士として果たすべき役割を再認識するとともに、より一層研鑽を積んでいきたいという決意を新たにしました。今後も積極的に活動に参加し、税理士業界の発展に貢献していきたいです。



市川支部 金井 幸太郎

本年の定期大会は、あいにくの天候ではありましたが、たくさんの役員の方、後援会の先生方のご活躍もあり、大変盛り上がった会となりました。また、参加者の会員の先生方からも鋭いご質問などもあり、大変刺激を受けました。陳情のあり方などについても、改めて考えさせられました。

また、国政報告会については、多数の議員の先生方の政治や具体的な税制に関する率直なお話をお伺いすることができ、大変いい勉強となりました。限られた時間のなかでしたが、ふだんこのような熱気を帯びた演説を拝聴する機会も少ないので、将来に向けての税の在り方などについて考えるきっかけとなりました。



船橋支部 稲口 淳太郎

第56回税政連定期大会に船橋支部長として参加しました。この感想で正しいのかがよくわかりませんが、今回の定期大会で一番面白かったのは、懇親会でした。船橋支部の立食テーブルには参議院議員の小西洋之議員が一緒について下さり、政治の話以外にもたくさんの有意義な話をすることができました。また、懇親会に残っていただいた議員の方々には再度挨拶をしていただいたのですが、その挨拶が冗談もはいて国政報告会より面白く感じました。改めて懇親会の重要性を感じた今回の定期大会でした。



佐原支部 佐藤 公彦

コロナ禍のもと、税理士政治連盟の定期大会は何年もずいぶんと縮小されたものでしたが、昨年あたりからようやく元通りの定期大会が復活したようです。あいかわらず活気のある定期大会でした。

国会議員のみなさまの国政報告は人によってさまざまな内容でしたが、どれも「なるほど」と思える話ばかりで、自分の不勉強を痛感しました。これら税理士政治連盟の活動を通じて、われわれ税理士が現在の税制について考えていることが、今後のよりよい税制に少しでもつながることを願っています。



銚子支部 伊東 秀昭

今回初めて第56回定期大会に出席してきました。

議案の承認の件では、推薦候補者に関する審査基準についてなどかなり深入りした内容の質疑もあり、政治について漠然とした感覚しか持っていなかった自分にとってはとても有意義なものでした。

また、国政報告会では、多数の国会議員の先生方が、日頃行っている政治活動の具体的な内容をコンパクトにまとめてお話されていました。現在、巷で何かとニュースになっていることについてのお話もあり、大変興味深く拝聴することができました。

定期大会の開催にあたって準備・運営等にご尽力いただいた皆様方に感謝いたします。



東金支部 鈴木 康成

当日は若干の雨模様でしたが、それまでの猛暑よりはだいぶ過ごしやすい天候の中、第56回定期大会に参加しました。定期大会、国政報告会、懇親会の内容については他に書いておられる方にお譲りしまして、私は選出の国会議員や秘書の方とお話をする中で陳情する際の話し方、伝え方のテクニックを伝授していただき大変参考となりました。ありがとうございました。また役員の方々の準備、当日のスムーズな進行大変お疲れ様でした。



茂原支部 地引 久貴

昨年度に引き続き、第56回定期大会へ出席しました。議事は次第どおりに進行し、すべての議案は原案どおりに無事可決承認されました。なぜでしょうか、大会決議の朗読は毎年のことであるものの、独特な雰囲気があり、そして聞き入ってしまいます。

懇親会では、いつもと違い後援会と国会議員の方々と同じテーブルで談笑できるスタイルとなっていました。いつも以上に意見交換ができる良い場になっていたと感じました。



木更津支部 松井 洋美

大会の議事も可決され、国政報告会では国会議員の方々も皆それぞれで、話は興味深く、良い定期大会でありました。

今年も後援会旗が会場壁面に掲げられ、それらを深く見ていると国会議員への期待を強く感じる。



館山支部 葛西 博

7月12日に開催された第56回千葉県税理士政治連盟定期大会に参加させていただきました。令和5年度の活動報告、大会決議などを拝聴させていただき、改めて活動の重要性を再認識させていただきました。

税制改正等には建議だけでは不十分であり、国会活動や後援会活動を行うことにより税理士、ひいては納税者の為になることが周知され、更なる活動の幅が広がることを願っております。



国会議員を 囲んでの懇親会



令和7年度税制改正要望説明会

令和6年7月3日に令和7年度税制改正要望説明会を、支部長・後援会長を対象に、講師として日本税理士政治連盟の吉川裕一幹事長をお招きして開催しました。

令和7年度税制改正に係る建議・要望に対する視点5つ(担税力に即した公平な税負担、中立で簡素な税制、合理的な事務負担、時代の変化に適合する税制、透明な税務行政)を基礎として要望項目を掲げています。その中で特に強く主張したい5項目(消費税、災害対策税制、所得税、中小法人税制、所得税)についての理解を深め、重要性の高さについて説明が行われました。

政策審議委員長 後藤 良



吉川裕一
日税政幹事長

研修動画配信のお知らせ(36時間研修(1時間))

- 【タイトル】『日税政』令和7年度税制改正建議インタビュー
- 【テーマ】建議書作成に当たっての要望項目選定の経緯について
- 【講師】日本税理士会連合会調査研究部長 末吉幹久
- 【聞き手】日本税理士政治連盟幹事長 吉川裕一
- 【司会】日本税理士政治連盟政策委員長 秋山典久

以下の方法でパソコンから視聴ください。
千葉県税理士会のHP → 研修受講管理システム → マルチメディア研修(当会)or(日税連) → 研修会検索 → 配信 → 日税連関連団体 → 令和7年度税制改正建議インタビュー

税理士による国会議員等後援会 名簿

衆議院

令和6年8月31日現在

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
田嶋 要	立憲民主	千葉1	須藤 信一	前田 完一	H20.10.2
小林 鷹之	自 民	千葉2	太宰 真澄	齊藤 裕介	H24.8.7
松野 博一	自 民	千葉3	増嶋 英昭	増田 武志	H15.10.14
野田 佳彦	立憲民主	千葉4	増永 保	江原 弘高	H5.5.10
渡辺 博道	自 民	千葉6	秋葉 武	栗原 正幸	H11.8.7
齋藤 健	自 民	千葉7	原田 豊行	今吉 修一	H18.12.22
本庄 知史	立憲民主	千葉8	宮坂 弘之	湯本 和俊	R5.1.6
奥野総一郎	立憲民主	千葉9	鈴木 慶夫	飯塚 正光	H23.1.15
林 幹雄	自 民	千葉10	林 三郎	山下 秀文	H7.9.30
森 英介	自 民	千葉11	安藤 正義	中村新太郎	H2.12.3
浜田 靖一	自 民	千葉12	齋藤 克己	古宮 広明	H15.10.3
門山 宏哲	自 民	南関比例	向後 保雄	廻 辰一郎	H25.11.30
櫻田 義孝	自 民	南関比例	富澤 康人	友野 明	H9.11.1
谷田川 元	立憲民主	南関比例	仲野 進	越川 正雄	H22.4.3

参議院

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
長浜 博行	無所属	全県区	佐々木利之	鎌田 修一	H12.6.12
石井 準一	自 民	全県区	箕輪 郁夫	高橋 光男	H23.1.24
猪口 邦子	自 民	全県区		佐々木悦夫	H23.9.26
小西 洋之	立憲民主	全県区	相川 和永	佐藤 純一	H23.11.9
豊田 俊郎	自 民	全県区	阿部 尚武	矢代 雅義	H29.4.24
白井 正一	自 民	全県区	錦織 良光	向後 保雄	R4.4.13

非議員

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
藪浦健太郎	無所属	千葉5	高梨 恒弘	大内 晴美	H18.12.9

地方団体首長

氏 名		選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
熊谷 俊人	知 事	千葉県	石井 幸夫	石井 文雄	H25.11.30
松戸 徹	市 長	船橋市	黒田 誠	相川 和永	H17.6.10
神谷 俊一	市 長	千葉市	花嶋 実	向後 保雄	R4.9.14

後援会の状況	衆議院 14	参議院 6	非議員 1	首長 3	計 24
--------	--------	-------	-------	------	------

令和7年度 税制改正に関する要望

◆要望項目

- <消費税関係> ◎消費税における軽減税率制度を廃止し単一税率制度にもどすこと
- <所得税関係> ◎年末調整の実施時期を翌年1月31日まで、法定調書等の提出期限を2月15日まで、所得税の確定申告期間を1月1日から3月31日までに拡大すること
- <中小法人税制> ◎中小企業者等の法人税率の特例について延長すること
- <災害対応税制> ◎雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損失」については、控除の順番を見直すとともに、繰戻還付制度を創設すること
- <消費税関係> ◎インボイス制度導入に伴う各種特例措置について適用期限を延長すること

後援会だより

税理士による小林鷹之後援会が フジテレビで紹介されました

令和6年8月11日(日)フジテレビのニュース番組「日曜報道」に小林鷹之議員が生出演しました。その番組中に流すVTRのため、小林議員を10年以上前からよく知る地元支援者として、当後援会が取材を受け、私の事務所で齊藤裕介幹事長と一緒にインタビューを受けました。

VTRの後は、レギュラーコメンテーターの橋下徹氏が小林議員に色々と質問し、政策や総裁選挙について詳しく答えていました。



フジテレビ「日曜報道」で使われた総会写真

税理士による小林鷹之後援会会長 太宰 真澄

税理士による石井準一後援会定期総会

令和6年7月5日(金)[税理士による石井準一後援会、第14回定期総会]が、千葉市中央区のTKPガーデンシティ千葉にて開催された。

総会は、来賓として小島紀子千葉県税政連副会長を迎え、会員8名が出席した。

会長挨拶ののち議事審議が行われ、慎重審議の結果、全議案とも原案通り可決承認された。

総会后、石井準一議員より国政報告があり、一般人では窺い知ることが出来ないような、興味深い話を伺うことが出来た。

その後、石井議員を囲んで懇親会が開催され、和気あいあいの中終了した。

税理士による石井準一後援会会長 箕輪 郁夫

税理士による本庄さとし・ 長浜ひろゆき後援会定期総会

令和6年6月26日(水)、木曽路柏店にて、税理士による本庄さとし後援会と長浜ひろゆき後援会の定期総会を共催にて開催した。

総会は、岡田尚子支部長の開会あいさつののち、本庄後援会宮坂弘之会長による事業報告、長浜後援会村岡敬治会長による事業報告及び役員改選の全ての議案について可決承認され、千葉県税政連美保会長より来賓祝辞を賜り、閉会した。

懇親会では本庄議員と長浜議員より活動報告と今後の協力要請を受け、総勢23名での活気ある懇親会となった。



柏支部 木村 友吏子

公明党千葉県本部との政策要望懇談会

令和6年8月5日、公明党千葉県本部において開催された公明党千葉県本部との政策要望懇談会が開催された。公明党からは角田秀穂衆議院議員(公明・南関東比例)及び県、市議会議員29名が出席し、本連盟から美保哲夫会長はじめ小島紀子副会長、伊豆倉博幸幹事長、後藤良政策審議委員長の4名が参加し、『令和7年度税制改正に関する要望』の内、消費税の軽減税率制度を廃止し単一税率制度に戻すこと等について説明を行った。



公明党議員団からは、消費税のインボイス制度導入後における「事業者の実情や事務負担についてどのような影響が出ているのか」や「経過措置は効果が出ているか」などの質問があり、活発な意見交換が行われた。

主要会務 (令和6年5月～令和6年8月)

5月1日(水)	第1回証票伝達式	千葉県税理士会館
6月3日(月)	第2回証票伝達式	〃
6月25日(火)	千葉県税理士会定期総会	オークラ千葉ホテル
7月1日(月)	第3回証票伝達式	〃
7月3日(水)	第6回正副会長会	千葉県税理士会館
〃	第1回顧問相談役会	〃
〃	令和7年度税制改正要望説明会	〃
7月12日(金)	第56回定期大会	オークラ千葉ホテル
8月2日(金)	第1回正副会長会・第1回正副幹事長会	千葉県税理士会館
〃	第1回幹事会・支部長会合同会議	〃
〃	第1回後援会連絡協議会	〃
8月5日(月)	公明党千葉県本部との政策要望懇談会	千葉県公明党本部



8月2日 第1回幹事会・支部長会合同会議



8月2日 第1回後援会連絡協議会

広報委員会からのお願い

広報誌の表紙の写真 募集します

会報「千葉県税政連」は、令和7年1月号と6月1日号(予定)の表紙の写真を募集します。提供いただいた写真から広報委員会にて次の要領で選考し掲載させていただきます。写真の提供(未公開のものに限る)をお待ちしています。

【テーマ】 自由。ただし千葉県内で撮影したもの。明るく前向きなイメージの作品をご提供ください。

【写真】 デジタルデータ

【あて先】メール info@chibazeisei.jp

【締め切り】 令和6年10月31日(1月1日号) 【問合せ先】 千葉県税理士政治連盟事務局

千葉県税理士政治連盟の皆様へ

いつの時代も変わらない 助け合いの輪を

税理士の、税理士による、税理士のための

相互扶助団体、それが「日本税理士共済会」です。

下記制度へのご加入を賜りますよう、

心よりお願い申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 江本 英仁

税理士
団体保障

職員も個人で加入できる
団体定期保険

団体介護保障

要介護2以上で
介護一時金支給

おしどり保障

税理士とその配偶者が
加入できる団体定期保険

個人年金

月々1万円から積立を
始められる年金保険

にちせいきょうさい
日本税理士共済会

〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F

電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosai.com HP <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は
公益財団法人日本税務研究センターが運営する
「日税研通信ゼミ」を支援しています

ウェブサイトは
こちら



記帳業務を自動化! AIで仕訳入力が 楽になる!



MJS公式キャラクター
「ミロにゃん」

仕訳やチェック時間を効率化

NX-^{ACELINK}Pro[®] 会計事務所向けERP





ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は
税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



《全税共の事業》

VIP大型総合保障制度

経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

団体所得補償保険

就業不能時、税理士には月額最高200万円(40口加入の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

新・団体医療保険

入院一日目から補償。一入院最高120日を補償(通算1000日)します。介護一時金もあります。

介護・がん補償保険

要介護3以上で年金方式の保険金。1年更新の加入でがん診断保険金など様々な補償があります。

ビジネスマスター・プラス

5つの補償(物損害・工事物・休業・賠償・傷害)で、事業活動のリスクに備えます。企業にあわせて、必要な補償を選ぶことができます。

個人賠償責任補償保険

日常生活における賠償事故を幅広く補償します。

全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。月々1万円から積み立てられます。

事業承継(M&A等)顧客紹介

PET・人間ドック

介護無料相談

健康相談・セカンドオピニオン手配サービス

ホームセキュリティ

みまもりサポート

全税共個人型DC(確定拠出年金)

ほか

《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を掲げて、VIP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

《社会貢献活動》

税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支えています。

電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

全税共文化サロンの運営

わが国の文化向上に寄与し、その魅力を発信していくため、様々な分野で活躍する方を講師に招き、講演会を開催しています。

税理士とその関与先のための

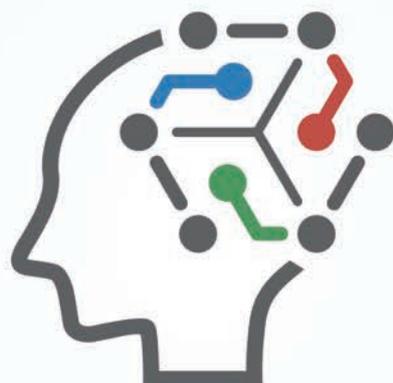
全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333

全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

6,500件の会計事務所をご利用いただいている確かな実績!

入力業務削減は「JDL AI」。



JDL AI®

顧問先1件分(約250仕訳)の仕訳生成がわずか**2**分で完了!

新開発 証ひょう読み取りと同時に仕訳を生成! 「オンタイム仕訳生成処理」

通帳 見開き**3**ページ



クレジットカード明細**3**枚



レシート・領収証**100**枚



※通帳見開き3ページ、クレジットカード明細3枚、レシート・領収証100枚(計約250仕訳)を、弊社所定のサーバーおよび証ひょう読み取り機器にて読み取り、JDL AIによる仕訳データ生成を行った実測値です。動作速度等は、ご利用環境・対象となる証ひょうの種類・内容によって異なります。

あっという間に仕訳が生成される様子を動画でご覧いただけます!

JDL

検索



株式会社 日本デジタル研究所

本社 / 〒136-8640 東京都東区新砂1-2-3 ☎03(5606)3111(大代表)
JDLホームページアドレス <https://www.jdl.co.jp/>

千葉営業所 / 〒260-0028 千葉市中央区新町1000(センシティタワー14F)… Tel.043-301-7201(代)

税理士界一筋おかげさまで50周年

「税理士とその関与先のために」 創業以来の理念です。

日税グループは、この理念のもと、
税理士先生とご一緒に関与先企業の発展を支え、
そこに関わる全ての方々を豊かにすることで、
日本社会に貢献してまいります。

集金事務代行

不動産コンサルティング
(仲介・有効活用、鑑定評価等)

研修
(税理士向け、関与先向け等)

総合コンサルティング
(資産・事業承継、M&A)

保険の有効活用

信託

資金繰り改善
(ファクタリング等)

税理士とその関与先のために

50th
NICHIZEI GROUP

日税グループ

株式会社 日税ホールディングス

株式会社 日税サービス

株式会社 日税ビジネスサービス

株式会社 日税経営情報センター

株式会社 日税不動産情報センター

株式会社 日税信託

株式会社 共栄会保険代行

日々の業務や生活のお役に立ちます 日本税協連の各種事業



協同組合事業の利用にご協力をお願いします

組合事業の収益金は、研修事業、書籍等の無償配布の原資となります。



未来への安心のために

共済・年金

- ◆ 生命共済制度「優Youプラン」
- ◆ 医療保障共済制度
- ◆ 3大疾病保障共済制度

年1回
配当金をお支払い!

お問い合わせは、
日本税協連福祉会(TEL 03-5740-0920)へ

- ◆ 中小企業退職金共済制度
- ◆ 全国国民年金基金
- ◆ 日本税理士企業年金基金

お問い合わせは、ご加入の税理士協同組合へ

日税連監修・編集・推薦図書、 税理士マーク入オリジナル商品

- ◆ 税務手帳・税務日誌・税務経理ハンドブック
- ◆ 税理士手帳・職員執務日誌
- ◆ 税理士事務所表示板、名刺、
ネクタイピン、タックピン

会場型・ライブ・オンデマンド

研修

- ◆ 日本税理士協同組合連合会セミナー
- ◆ 月刊税理WEBセミナー

業務以外でもご利用いただける

様々な事業もご活用ください

- ◆ 文房具や生活用品がすぐ届くアスクル
- ◆ オンライン書籍販売e-hon イーホン
- ◆ 総合福利厚生サービスベネフィットステーション
- ◆ 集団扱い一括払いでお得自動車保険・火災保険



資料請求・お問い合わせ **日本税理士協同組合連合会**

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館 4階
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921

<http://www.nichizei.or.jp>

日本税協連 検索

